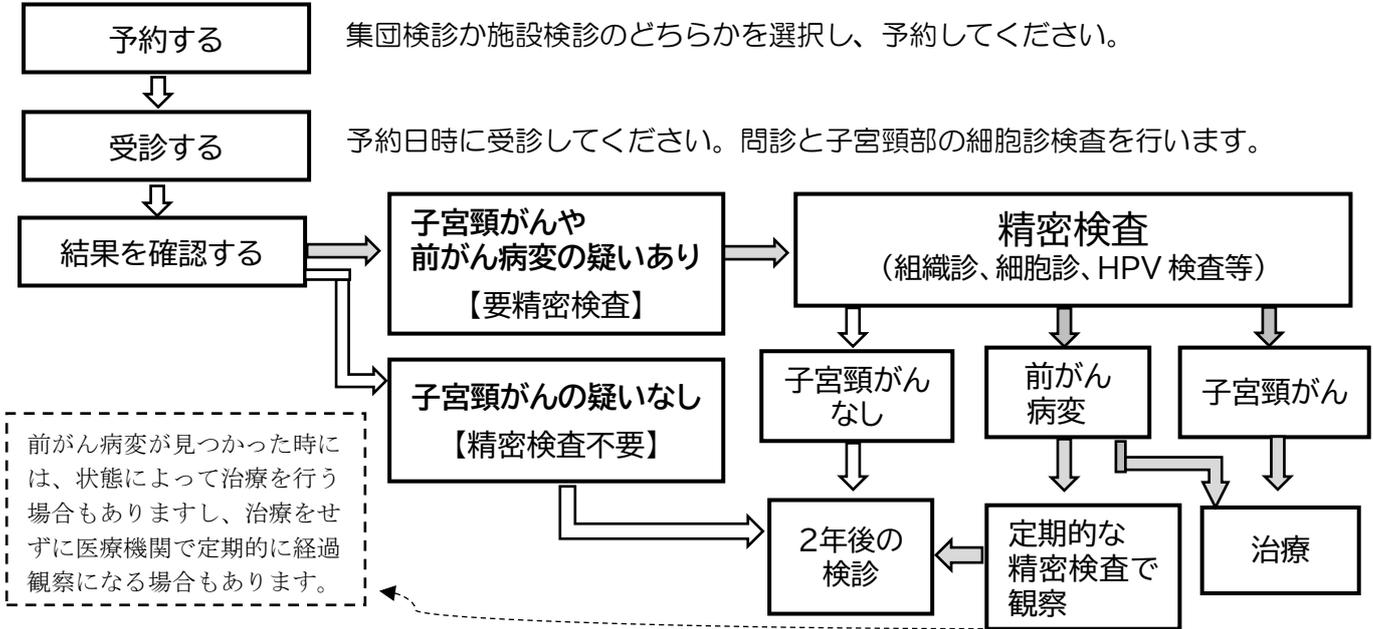


# 令和7年度 子宮頸がん検診のご案内

子宮頸がんは、かかる人がわが国の女性のがんの中でも比較的多く、また 30～50 歳代で多いがんです。

子宮頸がん検診で早期発見、治療で大切な命を守るために、2年に1度繰り返し検診を受診し、「要精密検査」となった場合には必ず精密検査を受けるようにしてください。

## ◆子宮頸がん検診の流れ



## ◆子宮頸がん検診の実施会場・日程

	集団検診	施設検診
予約方法	5月13日(火) 8時30分から予約開始 ※定員になり次第締め切り	この通知を受け取ったら、実施医療機関に直接予約する
検診期間	6月30日(月) 9時～11時・13時～14時 ★乳がん検診と同日受診も可能	6月2日(月)～1月31日(土)
実施会場	鏡石町健康福祉センター	実施医療機関一覧のとおり(裏面)
持ち物	<ul style="list-style-type: none"> <li>受診カード</li> <li>決定通知書</li> <li>子宮頸がん検診受診券</li> <li>健康保険証等※</li> <li>検診費用</li> <li>スカート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子宮頸がん検診受診券</li> <li>健康保険証等※</li> <li>検診費用</li> </ul>
検診費用	500円(70歳以上になる方、生活保護世帯は無料)	
検診結果	健康環境課から郵送されます	各医療機関から郵送されます

## ◆バスによる検診(集団検診)をおすすめできない方

- ①過去に子宮がんの手術を受けたことのある方
- ②最近6ヵ月以内に、不正出血、月経異常のある方
- ③現在、妊娠している方は、医療機関での受診をおすすめします。
- ④性交渉の経験がない方(検査器具で強い痛み、出血などがあります)

## ◆その他注意点

- ・生理中の方は避けてください。
- ・自覚症状のある方は検診の対象になりません。婦人科外来のある医療機関を受診してください。
- ・町の検診は同年度中に1回のみ受けることができます。重複して受診された場合は、実費負担いただきます(例: 集団検診を受け人間ドックも受けた場合や、集団検診を受け施設検診を受けた場合等)。
- ・職場等で子宮頸がん検診を受ける機会のある方や、町人間ドック受診予定の方は対象外です。

医療機関名	住 所	電 話	備 考
公立岩瀬病院	須賀川市北町 20	(75) 3111	健診センターへ予約受付 平日 14:30~16:30
小林医院	須賀川市南町 30-10	050-5830-3801	要予約 (24 時間電話予約可)
清水産婦人科クリニック	須賀川市一里坦 14-4	(76) 8555	要予約
会田病院	矢吹町本町 216	0248 (42) 2121	予約受付 平日 13:30~16:30
片倉医院	白河市昭和町 1	0248 (23) 2459	要予約
白河厚生総合病院	白河市豊地上弥次郎 2-1	0248 (22) 2211	要予約
あべウイメンズクリニック	郡山市富久山町久保田字伊賀河原 6-1	024 (923) 4188	要予約
太田熱海病院	郡山市熱海町熱海 5 丁目 240	024 (984) 0088	要予約
太田西ノ内病院	郡山市西ノ内 2 丁目 5-20	024 (925) 1188	要予約
岡崎バースクリニック	郡山市安積 2 丁目 335	024 (945) 8080	要予約
桜井産婦人科医院	郡山市虎丸町 23-18	024 (932) 1637	要予約
寿泉堂クリニック	郡山市駅前 1 丁目 5-7	024 (939) 4616	要予約
すすきレディースクリニック	郡山市八山田 5 丁目 23	024 (954) 3200	要予約
総合南東北病院	郡山市八山田 7 丁目 115	024 (934) 5322	要予約
たなかレディースクリニック	郡山市御前南 5 丁目 28	024 (952) 7234	要予約
塚原産婦人科・内科・外科医院	郡山市桑野 2 丁目 34-12	024 (922) 5789	要予約
坪井病院	郡山市安積町長久保 1 丁目 10-13	024 (946) 0808	要予約
トータルヘルスクリニック	郡山市山崎 171	024 (927) 0305	要予約
ひさこファミリークリニック	郡山市中ノ目 1 丁目 26-2	024 (952) 4415	要予約
美術館通りクリニック	郡山市字下館野 23-4	024 (956) 0303	要予約
古川産婦人科	郡山市本町 2-10-11	024 (922) 1155	要予約
ヘルスプロおおまち	郡山市大町二丁目 1 番 16 号	024 (983) 5516	要予約 ※旧星総合病院跡地

## ◆子宮頸がんについて

- 検診で早期に発見して治療することにより、子宮頸がんがで亡くなることを防ぐことができます。また、前がん状態も見つけることにより、子宮頸がんの罹患・死亡を防ぐことができます。
- 2年に1度、子宮頸部の細胞診を繰り返し受けてください。ただし、月経以外に出血がある、閉経したのに出血がある、月経が不規則などの症状がある場合は、子宮体がんなどほかの病気のこともあります。次の検診を待たずに医療機関を受診してください。
- 子宮頸がん検診には利益（子宮頸がんがで亡くなることを防ぐ）と、不利益（がんがあるのに見つからないことや、がんでないのに要精密検査と判定されること）があります。町が実施する検診方法（受診年齢、受診間隔、検査項目）は、検診の利益が不利益を上回ることが科学的に認められています。
- 検診方法は問診および子宮の入り口の細胞診検査を行います。
- 検診結果は、『異常なし』、『再検査』、『要精検』のいずれかでお知らせします。  
『異常なし』⇒次回検診をお受けください。  
『再検査』⇒検体不良等により再検査が必要。施設検診等で再検査を受けてください。  
『要精密検査』⇒婦人科外来のある医療機関で必ず、精密検査を受けてください。
- 精密検査はコルポスコープ（膣拡大鏡）下の組織診・細胞診・HPV 検査などを組み合わせて行います。精密検査実施医療機関から検診実施機関及び町にも結果が報告されます。

